

# 研究実施のお知らせ

2026年2月11日 ver.1.0

## 研究課題名

心アミロイドーシス患者における不整脈および伝導障害の発症と治療経過に関する後方視的観察研究

## 研究の対象となる方

2020年1月から2026年1月末の間に島根大学医学部附属病院で心アミロイドーシス（心臓に特殊なタンパク質がたまる病気）と診断され、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対する疾患修飾薬（病気の進行を抑えるお薬）の治療を受けられた方、または治療を受けられる予定の方

## 研究の目的・意義

心アミロイドーシスは、心臓にアミロイドという特殊なタンパク質がたまることで、心臓が硬くなり、正常に働かなくなる病気です。この病気では、脈が速くなったり遅くなったりする不整脈や、心臓の電気信号がうまく伝わらない伝導障害が起こりやすく、患者さんの予後（病気の経過や見通し）に大きな影響を与えます。

近年、タファミジス、アコラミジス、ブトリシランなどの疾患修飾薬（病気の進行を抑えるお薬）が使えるようになり、心アミロイドーシスの治療は大きく変わってきています。しかし、実際にどのような不整脈や伝導障害が起こり、どのような治療が行われているかについての詳しい調査はまだ十分ではありません。

この研究では、心アミロイドーシスの患者さんに実際に起こった不整脈や伝導障害の種類、その治療内容を調べることで、今後の心アミロイドーシス診療をより良くすることを目指しています。

## 研究の方法

この研究では、診療記録（電子カルテ）から得られる情報を収集し、統計解析を行います。

### 【利用する情報の項目】

基本情報：年齢、性別、身長、体重、診断名（心アミロイドーシスの種類）、病歴、診断時期、疾患修飾薬の種類と導入時期、不整脈・伝導障害の情報、検査結果（血液検査、心電図、ホルター心電図、心エコー図、胸部レントゲン写真、CT検査、MRI検査、核医学検査、心臓カテーテル検査）

頻脈性不整脈（脈が速くなる不整脈）：心房細動、心房粗動、心房頻拍、心室頻拍、

## 心室細動の有無と発症時期と治療内容

徐脈性不整脈（脈が遅くなる不整脈）：洞不全症候群、房室ブロックの有無と発症時期と治療内容

伝導障害：右脚ブロック、左脚ブロックの有無と発症時期と治療内容

## 研究の期間

2026年5月8日～2030年3月

## 研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

## 研究組織

この研究は島根大学医学部附属病院循環器内科が行います。

[研究機関]

島根大学医学部附属病院 循環器内科

[研究責任者]

古田 まどか

## 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2027年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

## 相談・連絡先

本研究では研究対象者の識別が不可能な状態でデータを管理・使用し、個人が特定されないよう留意します。この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部循環器内科 古田まどか

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2249 FAX 0853-20-2201